

平成30年度 指定管理者事業報告概要及び評価

報告期間:平成30年4月1日～平成31年3月31日

施設名	大和市下福田児童館
指定管理者	大和市コミュニティセンター下福田会館管理運営委員会 会長 田中 健司
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日

1. 事業報告概要

【業務実施状況】

- ・児童館施設の承認に関する業務

児童館名	幼児	小学生	中学生	その他 (高校生付 添父母等)	合計	1日平均 (人)	開館日数
下福田	43	3,661	477	180	4,361	14	306

- ・児童館の事業および管理運営に関する業務

火曜日～金曜日と日曜日正午～午後5時30分まで、土曜日は午前10時～午後5時30分まで（月曜日と12月29日～1月3日の休館日を除く）職員1名以上の常時配置、児童館としての自主事業の実施および児童の遊びや生活の指導、施設内巡回、消防訓練の実施、施設内の安全確保について仕様書に定めるとおり適切に実施した。

- ・自主事業の計画及び実施（主な事業）

事業名	開催期間	参加者数
新一年生歓迎工作（ステンドグラス）	4/1～30	13人
ありがとう工作（母の日カード・花ゴマ・ビーズ人形など）	5/1～31	21人
七夕飾り作り（父の日カード・コースター・ヨーヨーなど）	6/1～30	9人
七夕の集い	7/7	169人
夏休み工作（割りばしモール・フェルト小物入れなど）	8/1～31	37人
敬老の日工作（割りばし工作・ステンドペーパー）	9/1～30	17人
ハロウィン工作（カボチャのカゴ・輪投げ）	10/1～31	13人
クリスマス工作（カップケーキ）	11/1～30	9人
クリスマス工作（クリスマスプレート・カップケーキなど）	12/1～28	18人
クリスマスの集い	12/8	126人
節分工作（羽子板）	1/4～31	15人
おひな様工作（花マグネット・パラパラマンガ・お雛様）	2/1～28	11人
工作（ペン立て・花マグネット）	3/1～31	24人

【事業実施状況に関する補足説明】

特になし

2. 収支決算概要

(単位：円)

収 入		支 出	
指定管理料 (市が指定管理者に払った金額)	2,640,000	雇用関連経費 (指定管理者が雇用している職員の給料、諸手当、福利厚生費等の金額)	2,398,098
雑入 (預金利息等)	0	事業費 (指定管理者がイベント等事業実施のために支出した金額)	215,234
収入計 (①)	2,640,000	支出計 (②)	2,613,332

収支決算	26,668
------	--------

※収支差額 26,668 円は、令和元年度特別会計に繰り入れます。

【収支決算に関する補足説明】

特になし

3. 管理運営に対する評価等

指定管理者の管理運営に対する市の評価は次のとおりです。

評価にあたっては、平成31年3月に利用者アンケートを実施し、平成30年度事業について利用者より意見聴取を行いました。

<p>評価の視点1：施設を利用する者に対し、平等な利用の確保及びサービスの向上が図られたか</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設の利用事務については、条例等に則り適切に行なわれています。 生活指導に力を入れており、挨拶や片付けなど継続的に児童と向き合い、指導している点を評価します。 利用者アンケートの配布数が昨年度より増え、回収率も前年度同様 100.0%を維持している点を高く評価します。(H29年度 45枚、H30年度 49枚) 「スタッフの対応」については、利用者アンケート回答者の 100.0%が「よい」～「ふつう」と回答しており、継続して高い水準を維持している点を評価します。 児童館利用の人数が前年度比 134.3%と大幅に増加したことを高く評価します。成果のあった取り組みについて振り返り、更なる発展に活かしてください。
<p>評価の視点2：施設の効用が最大限に発揮された事業運営が行われたか</p> <ul style="list-style-type: none"> 様々な自主事業を実施し、地域での青少年健全育成に努めています。 本や遊具については、定期的な入れ替えを実施しており、利用者が継続的に児童館に足を運ぶ機会となる取り組みを行っている点を評価します。また、既にある遊具についても大切に扱うよう指導している点も評価します。 七夕の集いやクリスマスの集いが他の行事に比べ多くの児童が参加しています。他の行事も工夫を凝らし、児童の興味を引き立てるアイデアを取り入れた企画内容を期待します。 自主事業の企画内容や成果については、児童館指導員連絡会等を通じて積極的に他館へ情報発信することを期待します。また、他の児童館の人気イベントの事例を参考にしながら、児童により様々な体験の機会を与えられるよう、企画の広がりを図ってください。
<p>評価の視点3：施設の適切な維持及び管理が図られたか</p> <ul style="list-style-type: none"> 日常の清掃が適切に行なわれる等、施設を維持するための取り組みが見られます。
<p>評価の視点4：施設の管理を安定して行う人員、資産その他の経営の規模及び能力を有しているか</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設の管理運営を安定的に行う上で十分な財務状況と判断します。 指定管理会計の収支決算は適切に処理されています。